

業務改善の実施状況報告

組織名	盛岡森林管理署	050-3160-5915
所管する業務の概要	国有林野の管理経営	

1. 職員の基本的な心構え・行動について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
<p>(業務における心構え)</p> <p>・8月24日に全職員を対象に行った接遇研修を通し、職員が意識しての対応をしている。外部来署者や電話での対応は、相手の話をよく聞き丁寧な態度で対応するよう心がけている。日常の「みだしなみ」を整え、相手に不快感を与えることのないよう心がけている。</p>	<p>・来客からの苦情等もなく、接遇研修実施後は丁寧な対応が定着している。さらに、研修等を通じ業務に精通させることにより迅速かつ的確な対応を図って行きたい。</p>
<p>・担当する業務内容等について、職員間で打合せを行いながら責任範囲を確実に認識している。</p>	<p>・複数の係が関与する事案等について齟齬のないよう進めるため、打合せ等係間の連携強化に努めている。</p>
<p>(農林水産業の振興と消費者利益の関係)</p> <p>・保安林行政において、業の振興と消費者の利益が一致しない場合でも、相手に対し理解を求め、代替案を検討し適切な保安林行政ができるようにしている。</p>	<p>・保安林制度については、規制の遵守の必要性等、正しい理解が得られるよう丁寧な説明に努めてきており、今後も継続して取り組んでいきたい。</p>
<p>(国民の意見、要請、苦情に対する姿勢)</p> <p>・分収育林オーナーから新聞報道を見て、署の姿勢を尋ねられ、売込等の努力を説明して理解を得られた。</p>	<p>・問合せに対しては、引き続き、丁寧な対応を心がけて参りたい。</p>
<p>・事業実行にあたっては、自然環境に配慮しながら施工しており、苦情が出た場合は、懇切丁寧に対応している。</p>	<p>・自然環境に配慮した施工実施のため、事業の計画段階から重要事項として取り組んでいる。</p>

1. 職員の基本的な心構え・行動について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民から意見等があった場合は速やかにその内容を確認し、現地へ赴き、対処方針を定め、地域住民へ回答することとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民からの意見等は、真摯に受け止め、速やかな対応を心がけている。
<p>(国民への情報提供姿勢)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供できる範囲で相手に理解してもらえるよう努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的、効率的な情報提供に心がけて参りたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業を実施する市町村へ内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村に対しては、これまでも必要な説明を実施してきており、引き続き円滑な意志疎通に努めて参りたい。

2. 国民視点に立った業務の遂行について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
<p>(業務の点検、分析・検証)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物品調達に当たっては、在庫管理を行い、必要のない物品を購入しないよう、また、コストを優先した調達を行うよう取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物品調達については、ムダの排除のための一元的管理とともに、競争入札による調達の徹底を図っているところである。
<ul style="list-style-type: none"> ・経費縮減のため、コピーの両面印刷や昼休みの消灯に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼休み消灯の励行、印刷用紙の節減に努めている。
<p>(ニーズ等の把握に向けた取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報把握をしたくても、国民が気軽に訪れて意見を言える組織ではないので、現地調査などに赴く際に、付近を通行する地域住民などに意見を聞く努力をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の来客は入林届けの申請等に限られているが、森林計画の改定に向けた住民懇談会の開催など新たな取組に努めた。
<ul style="list-style-type: none"> ・職員から定期的に業務改善の提案を受け付けている。また、職場環境の整備についても意見を聞き取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事務改善提案の提出があり、積極的に取り組んでいる。

2. 国民視点に立った業務の遂行について	
これまでの取組実績及び現在実施している取組	今後の課題とその改善策
<p>(関係部署との連携強化のための取組、情報交換等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務遂行の際には、関係職員間で事前打ち合わせを行った上で実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スムーズな業務実施を図るため、定期的な打合わせの実施等に引き続き取り組んで行く。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業実行する際、事案により関係課・係と連携し、問題点等ないか確認し実行している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課・係間の連携を密にしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・関係部署と連絡を密にし外部との打合せなどには個々で打ち合わせるのではなく合同で行い、情報の共有・方針の決定を行うように取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織全体で意思統一を図りつつ、引き続き、対外関係事務の円滑な実施に努めて行きたい。
<p>(説明方法の工夫等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実行者や関係者に対して、事業内容や実行方法について写真や図面等目で確認できるよう具体的な資料を用い、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい説明を心がけるとともに、新任等担当者が不慣れな場合もあり、複数者での対応等のサポート体制を敷いている。
<ul style="list-style-type: none"> ・要領等の職員周知にあたっては、図表等を使用したわかりやすい説明を心がけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員周知にあたっては、わかりやすい説明ができるよう資料等を工夫している。
<p>(リスク管理の手順・ルール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務遂行にあたっては、法令等の確認、上局や職員間で報告、連絡、相談を行いながら問題が発生しないよう取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・報告・連絡・相談を習慣付け、情報の共有化を通じてリスク管理の徹底を図っているところである。
<ul style="list-style-type: none"> ・書類作成後の職員相互の点検。 	<ul style="list-style-type: none"> ・規程類等の改正が反映されているか、原典に照らして適正か否かを再考するよう意識改革に努めている。
<p>(過去の失敗や教訓の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット事例を参考にして業務手順等の確認を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 適正な業務運営が図られるよう、常に問題意識を持って取り組んでいきたい。

2. 国民視点に立った業務の遂行について	
<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組実績及び現在実施している取組 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題とその改善策
<p>(農林水産省職員としての食の安全への意識)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食の安全にかかわる業務はほとんどないが、職員各自が業務を行った結果が食の安全にかかわる案件とならないかどうかを再確認しながら職務を遂行している。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> 水源である上流部で仕事をしているという認識を持ち、下流を汚濁しないよう注意を払っている。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> 安全な地場商品を購入するように心がけている。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> 食に関する情報を新聞やテレビ等から得る。 	<ul style="list-style-type: none"> 食の安全に関わる直接的な業務はないものの、農林水産省のホームページ等を通じて、情報収集に努めていきたい。

3. 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて	
<p>(職場環境について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 来署者だけではなく職員同士でも明るい挨拶を行うよう心がけている。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> 打合せの際には、出席者が必ず発言するような進捗を心がけている。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> 自由に意見を言えるように取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶の励行を始めとし、健康で明るい職場づくりに心がけている。 時に、メンタルヘルスについては、職場内研修を実施し、心の病の早期発見、未然防止に職場全体として取り組むとともに、常日頃から職場内の良好な人間関係の醸成づくりに努めている。

4. その他の農林水産省改革を進めるための取組について	
<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組実績及び現在実施している取組 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> 特になし。 	